

広報 ふたば

特別養護老人ホーム 双葉苑

〒803-0273 小倉南区長行東3丁目13番17号 TEL093-451-5865

入所者様の安全を守る

11月15日に避難訓練、17日にはAED(自動体外式除細動器)の説明講習会がありました。

どちらも入所者様の安全を守る大切なもので、いざというときに備えて訓練を行い、意識を高めることを怠ってはいけません。もちろんこの訓練が「無駄」になることが理想的な施設であることは言うに及びません。



火災は起こしてはいけないもの。しかし万が一の時は冷静な対処と初期消火は被害を最小限なものにしてくれます。当苑では定期的に訓練を行い、防火意識を高めています。



高齢者は急な発病や怪我が多いものです。救急搬送前の応急処置は大切。



ふたばよもやま話 (第十一回)

～満干間歇冷泉～

小倉南区頂吉より山に分け入り、香春町との境に満干間歇冷泉という不思議な湧水があります。

間欠泉と言えば別府の竜巻地獄が有名ですが、竜巻地獄は熱水によるもの。こちら満干は冷水で、あるとき突然に水がわき出す冷泉は、全国で5か所しか確認されていないという貴重なものです。

満干はその中でも最大な湧出量を誇り、つまり全国一と言われています。メカニズムは複雑で、山中にある石灰岩の無数の割れ目に水がたまり、月の引力などの諸条件が整うと湧出します。地元では「満干の潮が満ちる」と表現され、古くより知られた不思議な現象でした。この不思議な湧水も地道な観測により解明されつつあり、現在は福岡県の天然記念物に指定されています。



同じ場所、普通のとときと湧水時の比較

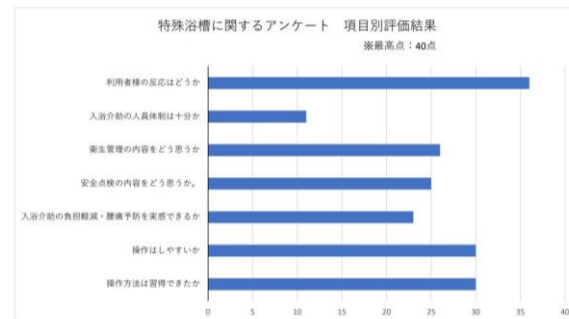
職員紹介コーナー

今年3月に高校を卒業し、4月より双葉苑の介護職員となった村上弘基さんを紹介いたします。

村上君は高校在学中、当苑で介護実習を頑張りと、現在に至っています。毎日笑顔でいやな顔一つせず、利用者様とコミュニケーションをとっている姿に私たちもホッとした気持ちになっています。まだまだ覚えていく事が多く、大変とは思いますが、利用者様のためにも常に笑顔で頑張ってください。



笑顔がトレードマークの村上弘基君。



特殊浴槽使用に関するアンケート結果がまとまりました。入浴介助の人数の確保、負担軽減が実感できないとの結果は、職員側の問題で、入所者様が安心と快適さを実感していただけるなら、負担増は当然です。

今月の予定 (12月)

- 石橋医院回診 (毎月曜日)
 - 4日、11日、18日、25日
- ますゆき皮膚科回診
 - 7日 (木曜日)
- 小倉北歯科回診 (毎木曜日)
 - 7日、14日、21日、28日
- 健康体操 (毎木曜日)
 - 7日、14日、21日、28日
- ビューティヘルパー
 - 20日 (水曜日)
- クリスマス会
 - 24日 (日曜日)
- 生花
 - 27日 (水曜日)



職員によるボランティア花壇

【編集雑記】

▼12月は師走といい、忙しい季節である。それと共に、宗教的にも多忙な時期となる▼月末のクリスマスはキリスト教徒となり、除夜の鐘は仏教徒、新年の初もうでは神道という具合だ。外国人の考えでは節操がないと言われても仕方ないが、ここに日本独特の宗教観がある▼日本は古来より神の教えである神道で、農作物の五穀豊穡を祈ってきた。そこに仏教という新しい宗教が入ってくるわけであるが、当然のごとくアレルギー反応は起こった。その争いを避けるため、神仏の混合である修験道が生まれた。山伏さんは山岳に籠り、神と仏を敬った▼神仏混合が廃止されたのは明治政府による廃仏毀釈で、ここに神と仏は完全に切り離された。しかし近年、僧侶と神官による伊勢神宮参拝など古来の姿に戻りつつある▼外国では宗教によって戦争も起っている。神仏混合という素晴らしい宗教観を編み出した奈良時代の政治家の知恵に敬意を払い、今年一年健康に過ごせた事に感謝して新年を迎えたいものだ